

2025
2026

東海大学大学院 入学試験要項

一般入学試験 社会人入学試験

(秋学期)

2025年10月入学者対象

(春学期・一期／二期)

2026年4月入学者対象

2026年度設置計画中の「工学研究科情報理工学専攻」は、現時点では本要項には掲載しておりません。
(2025年7月上旬頃、公開できる予定です。)



東海大学 入試担当

建学の精神

創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究会を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開設しました。ここに東海大学の学園の原点があります。

創立者松前はこの「望星学塾」に次の四つの言葉を掲げました。

若き日に汝の思想を培え
若き日に汝の体軀を養え
若き日に汝の智能を磨け
若き日に汝の希望を星につなげ

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くと共に、人間、社会、自然、歴史、世界などに対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。

本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性をもった人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けていきます。

アドミッション・ポリシー

「修士課程及び博士課程前期」及び「博士課程及び博士課程後期」の各研究科が掲げるディプロマ・ポリシーに基づく教育を受けるために必要な学力を有する者で、本学の「建学の精神」と、以下に示す「求める大学院生像」を理解し、高い学問的探究心と研究意欲をもつ者を国内外から広く受け入れます。

●求める大学院生像

1. 専門に対応できる基礎力と応用力、及び幅広い視野を有し、自ら学ぶ意欲を持つ者
2. 高度専門職業人として、調和のとれた文明社会の建設に大きな役割を担う意欲のある者
3. 広く自らの世界観・歴史観を持ち、諸現象を多面的に捉えて考える意思のある者

■一般入学試験のアドミッション・ポリシー

「大学院一般入学試験」は、「建学の精神」を十分に理解していただき、専門分野の基礎力を評価する入学試験です。

「修士課程及び博士課程前期」では、各研究科が掲げるディプロマ・ポリシーに基づく教育及び研究指導を受けるための学士課程修了レベルの知識・技能を有していることが必要です。

「博士課程及び博士課程後期」では、各研究科が掲げるディプロマ・ポリシーに基づく教育及び研究指導を受けるための修士課程・博士課程前期修了レベルの知識・技能を有していることが必要です。

この入学試験では、志望する研究科・専攻に対する理解と興味をもち、強い目的意識を有すると認められ、志望する研究科・専攻に関連する専門分野の基礎力に優れているかについて、入学後の皆さんへの期待度とともに総合的に評価して入学者を選抜します。

■研究科・専攻のアドミッション・ポリシー

各研究科・専攻のアドミッション・ポリシーは、東海大学オフィシャルサイトの各研究科のページにある「教育研究上の目的及び養成する人材像、3つのポリシー」に掲載していますので、ご確認ください。

東海大学オフィシャルサイト <https://www.u-tokai.ac.jp/>

目的

本大学院は東海大学建学の精神にのっとり、専門分野における高度な学術の理論及び応用を教授研究し、その意義を認識すると同時に、その深奥を究め、または高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の創造発展と人類の福祉に貢献することを目的としています。

研究指導教員について

研究指導教員については、本学オフィシャルサイトで確認し、事前に指導を希望する教員に連絡を取り、指導が可能であるか必ず了承を得たうえで出願してください。

所在地（2025年度秋学期／2026年度入学生の大学院の授業キャンパスは下記のとおりです）

湘南キャンパス

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1
電話：0463-58-1211（代表）
文学研究科※・政治学研究科※・経済学研究科※・法学研究科・
人間環境学研究科・芸術学研究科・体育学研究科・健康学研究科・
理学研究科・工学研究科（医用生体工学専攻を除く）
※文学研究科観光学専攻、政治学研究科、経済学研究科は2025年度秋学期入学
生まで湘南キャンパスで授業を行います（2026年度入学生は品川キャンパス
で授業を行います）。

品川キャンパス

〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23
電話：03-3441-1171（代表）
文学研究科（観光学専攻）※・政治学研究科※・経済学研究科※・
情報通信学研究科
※文学研究科観光学専攻、政治学研究科、経済学研究科は2026年度入学生より
品川キャンパスで授業を行います（2025年度秋学期入学生は湘南キャンパス
で授業を行います）。

伊勢原キャンパス

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143
電話：0463-93-1121（代表）
工学研究科医用生体工学専攻・医学研究科

静岡キャンパス

〒424-8610 静岡県静岡市清水区折戸3-20-1
電話：054-334-0411（代表）
海洋学研究科

熊本キャンパス

〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1
電話：096-382-1141（代表）

阿蘇くまもと臨空キャンパス

〒861-2205 熊本県上益城郡益城町杉堂871-12
電話：096-234-6430（代表）
農学研究科

札幌キャンパス

〒005-8601 北海道札幌市南区南沢5条1-1-1
電話：011-571-5111（代表）
生物学研究科

総合理工学研究科・生物科学研究科：入学後のキャンパス（配属キャンパス）は、研究指導教員の所属するキャンパスとなります。

目次

共通①

1	入学定員	2
2	日程	4
3	選抜方法	4
4	出願手続	5
5	障がい等のある志願者の受験及び修学上の配慮	6

一般入学試験

1	出願資格	7
2	試験内容	9

社会人入学試験

1	出願資格	14
2	試験内容	15

共通②

1	試験上の注意	18
2	合格発表・入学手続	20
3	学費・諸会費	21
4	奨学金制度	22
5	授業料後払い制度について	23
6	個人情報の活用について	23
7	安全保障輸出管理について	23

出願・入学手続に関するお問い合わせ先

東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク〔2025年7月16日より開設〕
電話 03-6625-0819 平日 10:00～18:00

1 入学定員

1. 修士課程・博士課程前期（修業年限2年）

○：実施 ×：実施しない

キャンパス	研究科	専攻		略名	入学定員(名)	社会人入試	
湘南	文学研究科	文明研究専攻		文明M	8	○	
		史学専攻		史学M	8	○	
		日本文学専攻	日本文学研究コース	日文M	8	○	
			日本語教育学コース				
		英文学専攻		英文M	4	○	
		コミュニケーション学専攻	メディア学コース	コミM	8※1	○	
			社会学コース				
			臨床心理学コース				
	観光学専攻		観光M	8	○		
政治学研究科	政治学専攻	政治学研究コース	政治M	10	×		
		地方行政研究コース					
		国際政治学研究コース					
経済学研究科	応用経済学専攻		応経M	10	○		
湘南	法学研究科	法律学専攻		法律M	10	×	
	人間環境学研究科	人間環境学専攻		人環M	10	○	
	芸術学研究科	音響芸術専攻		音響M	4	○※2	
		造型芸術専攻		造型M	4	○	
	体育学研究科	体育学専攻		体育M	20	○	
	健康学研究科	健康マネジメント学専攻		健マM	6	○	
	理学研究科	数理科学専攻	数学コース	数理M	8	○	
			情報数理学コース				
		物理学専攻		物理M	12	○	
		化学専攻		化学M	12	○	
	工学研究科						
		電気電子工学専攻		電電M	20	○	
		応用理化学専攻		応理M	40	○	
		建築土木工学専攻		建土M	35	○	
		機械工学専攻		機械M	85	○	
		医用生体工学専攻		医用M	8	○	
	伊勢原	医学研究科★	医科学専攻		医科M	10	×
	看護学専攻		看護M	8	○		
品川	情報通信学研究科	情報通信学専攻		情報M	20	○	
伊勢原	医学研究科★	医科学専攻		医科M	10	×	
		看護学専攻		看護M	8	○	
静岡	海洋学研究科	海洋学専攻		海海M	20	×	
臨空	農学研究科	農学専攻	生物資源科学コース	農学M	12	○	
			生命科学コース				
			連携大学院				
札幌	生物学研究科	生物学専攻		生物M	8	○	

※1 募集定員はメディア学コース2名、社会学コース2名、臨床心理学コース4名。

※2 2025年度秋学期は「演奏分野」を除く。

★ 医学研究科は秋学期入学試験を実施しません。

注意 入学定員は、本学が行うすべての大学院入学試験における4月入学者と10月入学者の合計の定員です。

臨床心理士受験資格の指定大学院「第1種」の指定について

文学研究科コミュニケーション学専攻・臨床心理学コースは、日本臨床心理士資格認定協会から受験資格に関わる「第1種」の指定を受けております。これにより、文学研究科コミュニケーション学専攻で「臨床心理学コース」の授業科目を履修し、所定の単位を修得して修了した者は、「臨床心理士資格試験」の受験が可能となります。

■ 公認心理師受験資格への対応について

文学研究科コミュニケーション学専攻・臨床心理学コースは、公認心理師養成に対応しています。本教育課程の指定された科目を修めた者は、公認心理師の受験資格要件を満たすことができます。公認心理師資格及び公認心理師資格養成のカリキュラムについては、厚生労働省ホームページにて最新の情報を確認したうえで出願してください。なお、入学後の就労を予定している場合は、学業との両立についてよく検討のうえ、出願してください。本専攻・臨床心理学コースでは、就労を理由とした特別な配慮は、カリキュラム上行うことができません。

■ 専門看護師受験資格の教育課程の認定について

医学研究科看護学専攻は日本看護系大学協議会から、専門看護師（がん看護・遺伝看護・クリティカルケア看護・家族支援）の教育課程として認定されています。専門看護師教育課程基準の所定単位を取得し、さらに一定の条件を満たした者は、「専門看護師認定審査」の受験が可能となります。

2. 博士課程・博士課程後期(標準修業年限3年、ただし医学研究科は、標準修業年限4年)

○：実施 ×：実施しない

キャンパス	研究科	専攻		略名	入学定員(名)	社会人入試
研究指導教員の所属するキャンパス	総合理工学研究科	総合理工学専攻	物理・数理科学コース	理工D	35	○
			情報理工学コース			
			電気・電子コース			
			生命理工学コース			
			材料・化学コース			
			機械・航空宇宙コース			
			建築・土木コース			
			海洋理工学コース			
			地球環境科学コース			
	生物科学研究科	生物科学専攻	生物資源科学コース	生科D	10	○
			生命科学コース			
湘南	文学研究科	文明研究専攻		文明D	4	○
		史学専攻		史学D	4	○
		日本文学専攻		日文D	4	○
		英文学専攻		英文D	2	○
		コミュニケーション学専攻	メディア学コース	コミD	4	○
			社会学コース			
			臨床心理学コース			
2025年度 秋学期入学生 湘南 2026年度 以降の入学生 品川	政治学研究科	政治学専攻	政治学研究コース	政治D	5	×
			地方行政研究コース			
			国際政治学研究コース			
	経済学研究科	応用経済学専攻		応経D	5	○
湘南	法学研究科	法律学専攻		法律D	5	×
	体育学研究科	体育学専攻		体育D	3	○
伊勢原	医学研究科*	先端医科学専攻		先端D	35	×

★医学研究科は秋学期入学試験を実施しません。

注意 入学定員は、本学が行うすべての大学院入学試験における4月入学者と10月入学者の合計の定員です。

■ 医学研究科博士課程の授業について

医学研究科博士課程では、大学院の授業・研究指導を受け易くするために、大学院設置基準第14条による教育方法の特例を活用して、昼夜開講制による授業を実施しています。また、一部の授業科目の履修では、医師の免許を有し、かつ2年間の臨床研修を修了していることを必要とします。

2 日程

	研究科	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間	入学時期
秋学期	総合理工学研究科	Web登録	2025年 7月 6日(日)	2025年 7月16日(水)	Web登録 2025年 7月16日(水) 7月25日(金) 17:00厳守	2025年 10月
	生物科学研究科	2025年 6月 2日(月)				
	文学研究科	6月11日(水) 18:00厳守				
	政治学研究科					
春学期・一期	経済学研究科	出願書類郵送期限 2025年 6月13日(金) 締切日必着	2025年 7月 6日(日)	2025年 7月16日(水)	Web登録* 2025年 7月16日(水) 2025年 11月18日(火) 7月25日(金) 11月28日(金) 17:00厳守	
	法学研究科					
	人間環境学研究科					
	芸術学研究科					
春学期・二期	体育学研究科	出願書類郵送期限 2026年 1月19日(月) 締切日必着	2026年 2月14日(土)	2026年 2月25日(水)	Web登録 2026年 2月25日(水) 3月 5日(木) 17:00厳守	2026年 4月
	健康学研究科					
	理学研究科					
	工学研究科					
	情報通信学研究科					
	医学研究科*					
	海洋学研究科					
	農学研究科					
	生物学研究科					

★医学研究科は秋学期入学試験を実施しません。
*春学期・一期の入学手続において、7月26日(土)～11月17日(月)は休止期間のため手続ができません。

- 注意 1) 出願の前に、入試種別及び入学時期を必ず確認してください。
2) 日本国外の大学等を卒業した方は出願資格審査があります。詳細は、p.8を確認してください。

試験場

研究科	試験場 (住所)
総合理工学・生物科学研究科	大学の指定する試験場 (受験票にて確認してください。)
文学・法学・人間環境学・芸術学・体育学・健康学・理学・工学研究科	東海大学湘南キャンパス (神奈川県平塚市北金目4-1-1)
政治学・経済学・情報通信学研究科	東海大学品川キャンパス (東京都港区高輪2-3-23)
医学研究科	東海大学伊勢原キャンパス (神奈川県伊勢原市下糟屋143)
海洋学研究科	東海大学静岡キャンパス (静岡県静岡市清水区折戸3-20-1)
農学研究科	東海大学阿蘇くまもと臨空キャンパス (熊本県上益城郡益城町杉堂871-12)
生物学研究科	東海大学札幌キャンパス (北海道札幌市南区南沢5条1-1-1)

※試験実施場所は、試験当日に各入構門・受付等にてお知らせします。

受験生に対する傷害保険について

本学は、入学試験に際し、試験当日の受験生の偶発的な傷害・災害について、一定の補償をする傷害保険に加入しています。

3 選抜方法

1. 本学所定の書類による書類審査
2. 各研究科・専攻が定める試験

4 出願手続

出願はWebでの手続となります。本学オフィシャルサイトの「Web出願」のバナーから「大学院Web出願サイト」にアクセスし、「出願開始」より、画面の指示にしたがって、出願手続を行ってください。

大学院Web出願サイトURL ▼
<https://sak-sak.net/app/tokaigs>



1. 出願方法

■ 出願期間

2025年度秋学期／2026年度春学期・一期	〔Web登録〕 2025年 6月 2日(月)～ 6月11日(水) 18:00厳守 〔出願書類郵送期限〕 2025年 6月13日(金) 締切日必着
2026年度春学期・二期	〔Web登録〕 2026年 1月 7日(水)～ 1月17日(土) 18:00厳守 〔出願書類郵送期限〕 2026年 1月19日(月) 締切日必着

- (1) 「大学院Web出願サイト」へアクセスし、個人情報等の入力や顔写真登録を行ってください。
- (2) 顔写真登録後、画面の指示にしたがい、入学検定料をお支払いください。入学検定料支払い後は、入力内容の変更ができません。入力内容をよく確認してからお支払いください。支払い後、志願登録票の印刷をしてください。
- (3) 「宛名ラベル〔所定用紙〕」を貼った封筒に出願書類を入れ、簡易書留で郵送してください。
出願書類は、出願書類郵送期限までに到着するよう郵送してください。郵送先は「宛名ラベル」に明記してありますが、次のとおりです。

■ 出願書類郵送先

研究科名	郵送先
文学研究科※ 法学研究科	〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1 東海大学湘南キャンパス ヒューマンソサエティカレッジオフィス ※文学研究科観光学専攻の出願者は上記に郵送してください。 Tel. 0463-63-4201(直通)
人間環境学研究科 芸術学研究科 体育学研究科 健康学研究科	〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1 東海大学湘南キャンパス ウェルビーイングカレッジオフィス Tel. 0463-63-4350(直通)
総合理工学研究科 理学研究科 工学研究科	〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1 東海大学湘南キャンパス サイエンス・エンジニアリングカレッジオフィス Tel. 0463-63-4210(直通)
政治学研究科 経済学研究科 情報通信学研究科	〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23 東海大学品川キャンパス グローバルシチズンカレッジオフィス〈教学担当〉 Tel. 03-3441-1171(代表)
医学研究科	〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143 東海大学伊勢原キャンパス メディカルサイエンスカレッジオフィス〈教学担当〉 Tel. 0463-93-1121(代表)
海洋学研究科	〒424-8610 静岡県静岡市清水区折戸3-20-1 東海大学静岡キャンパス 静岡カレッジオフィス〈教学担当〉 Tel. 054-334-0411(代表)
生物科学研究科 農学研究科	〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1 東海大学熊本キャンパス 九州カレッジオフィス〈入試広報担当〉 Tel. 096-386-2608(直通)
生物学研究科	〒005-8601 北海道札幌市南区南沢5条1-1-1 東海大学札幌キャンパス 札幌カレッジオフィス Tel. 011-571-5111(代表)

2. 入学検定料 32,000円

「大学院Web出願サイト」にて、お支払いください。
詳細については、上記のURLまたはQRコード等から「大学院Web出願サイト」にアクセスし、確認してください。

3. 出願書類

出願書類	
1	志願登録票 大学提出用2種類 [所定用紙] ・大学院Web出願サイトにて個人情報、顔写真データの登録及び入学検定料の支払い後、「出願状況確認」の「志願登録票・宛名ラベル印刷」から印刷できるようになります。記載内容を確認し、所定の欄に学歴・職歴等を記入のうえ提出してください。
2	出願資格に係わる最終学歴の卒業（見込）証明書または修了（見込）証明書（最近3か月以内に出身校が発行したもの） ・記載されている氏名が異なっている者は、これを証明する公的機関の証明書（戸籍抄本・最近3か月以内に発行されたもの）を添付してください。 ・日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、公的機関、日本語学校、翻訳会社が証明する日本語または英語の訳文を添付してください（作成年月日、訳者氏名、住所、電話番号、署名（または印）を明記）。
3	出願資格に係わる最終学歴の成績証明書（最近3か月以内に出身校が発行したもの） ・記載されている氏名が異なっている者は、これを証明する公的機関の証明書（戸籍抄本・最近3か月以内に発行されたもの）を添付してください。 ・日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、公的機関、日本語学校、翻訳会社が証明する日本語または英語の訳文を添付してください（作成年月日、訳者氏名、住所、電話番号、署名（または印）を明記）。

※社会人入学試験において、医学研究科看護学専攻の志願者は、経歴により追加でその他の書類提出を求める場合があります。
上記の出願書類のほかにも面接に必要な書類があります。提出先・提出期限についての詳細は、p. 9～13, 15～17「[② 試験内容](#)」を確認してください。

- 注意**
- 1) 出願前に指導を希望する教員に連絡をとり、指導が可能であるか必ず了承を得てください。
 - 2) 出願書類に不備があった場合は、受け付けることはできません。
 - 3) 出願後の入学検定料及び出願書類の返還は、いかなる理由があっても認めません。
 - 4) 出願後の申請内容の変更については、いかなる理由があっても認めません。
 - 5) 電話で入学検定料の振込みをお願いすることは一切ありません。
 - 6) 出願書類に不正な記載をした場合、入学後でも合格取消となり入学資格を失います。

4. 受験票

- (1) 出願書類を本学にて確認した後、秋学期／春学期・一期：2025年6月23日(月)、春学期・二期：2026年1月30日(金)より、受験票が印刷できるようになります。「大学院Web出願サイト」にログインし、「受験票印刷」からA4サイズで印刷してください。
 - (2) 受験票を印刷次第、記載項目を必ず確認してください。
 - ・本人に関する項目：カナ氏名、氏名、生年月日
 - ・試験に関する項目：試験日、受験番号、志望研究科・専攻・コース(略名)、試験場、試験開始時間
- 注意**
- 1) 「試験に関する項目」についての出願後の変更は、いかなる理由があっても認めません。
 - 2) 試験場及び交通機関等の確認をしてください。
 - 3) 漢字氏名については、原則としてJIS（日本産業規格）で定義される第1水準及び第2水準漢字を使用します。規格にない漢字は、入力することができません。

受験票が確認できない場合や、受験票記載の「本人に関する項目」の間違ひについては、志願先のカレッジオフィス（p.5参照）にお問い合わせください。

5 障がい等のある志願者の受験及び修学上の配慮

障がいや疾病等により、受験及び入学後の授業やキャンパスライフ等で配慮を必要とする志願者は、本学オフィシャルサイトの「障がい等のある志願者の受験及び修学上の配慮」を参照のうえ、下記期日までに希望する配慮について申請してください。

- *申請に必要な書類等は、下記申請先にお問い合わせください。
なお、申請内容によっては、希望する配慮や支援を講じることができない場合がありますので、ご了承ください。
東海大学オフィシャル <https://www.u-tokai.ac.jp/>

■ 申請期日

2025年度秋学期／2026年度春学期・一期	2025年 5月16日(金)
2026年度春学期・二期	2025年12月 5日(金)

■ 申請先

東海大学入試担当
電話 0463-63-4660(直通) E-mail nyushi@tokai.ac.jp〔配慮申請問い合わせ専用〕

一般入学試験

1 出願資格

1. 修士課程・博士課程前期

学校教育法第102条の規定により、次の各号の一つに該当する者。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに卒業見込みの者。
- (2) 大学に3年以上(入学時までに3年または3年6か月の課程を修了見込みの者)在学した者で、かつ所定の単位を優れた成績をもって修得したと本大学院が認めた者。ただし、休学期間は在学年数に算入しない。
- (3) 学校教育法施行規則第155条の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各号の一つに該当する者。
 - ① 学校教育法第104条第4項の規定により(大学改革支援・学位授与機構により)学士の学位を授与された者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに授与される見込みの者。
 - ② 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに修了見込みの者。
 - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに修了見込みの者。
 - ④ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに修了見込みの者。
 - ⑤ 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに授与される見込みの者。
 - ⑥ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに修了見込みの者。
 - ⑦ 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)。
 - ⑧ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者(大学院に飛び入学した者)であって、当該者をその後に入学させる本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
 - ⑨ 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳以上の者(2003年10月1日(秋学期入学者)／2004年4月1日(春学期入学者)以前に出生した者)。

出願資格(2)で受験し、合格した者についての入学資格要件。

[入学資格要件]

3年次修了者で、かつ、在籍大学が定める卒業単位数の75%(4分の3)以上を修得していること。

2. 博士課程(医学研究科以外)・博士課程後期

学校教育法第102条第1項ただし書きの規定により、次の各号の一つに該当する者。

- (1) 修士の学位を有する者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに修士の学位を有する見込みの者。
- (2) 専門職学位を有する者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに専門職学位を有する見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第156条の規定により、修士の学位を有する者もしくは専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各号の一つに該当する者。
 - ① 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに授与される見込みの者。
 - ② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに授与される見込みの者。
 - ③ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者及び2025年9月(秋学期入学者)／2026年3月(春学期入学者)までに授与される見込みの者。
 - ④ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。

- ⑤外国の学校、上記③において指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。
- ⑥文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）。
- ⑦本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で24歳以上の者（2001年10月1日（秋学期入学者）／2002年4月1日（春学期入学者）以前に出生した者）。

3. 博士課程（医学研究科）

学校教育法第102条の規定により、次の各号の一つに該当する者。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学の医学、歯学または修業年限6年の獣医学、薬学を履修する課程を卒業した者及び2026年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 大学院の課程を修了し、修士の学位を有する者及び2026年3月までに修士の学位を有する見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第155条の規定により、前号に定める者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各号の一つに該当する者。
 - ①学校教育法第104条第4項の規定により（大学改革支援・学位授与機構により）修士の学位を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者。
 - ②外国において、学校教育における18年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者。
 - ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者。
 - ④我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者。
 - ⑤外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者。
 - ⑥文部科学大臣の指定した者（昭和30年文部省告示第39号）。
 - ⑦本大学院において、個別の出願資格審査により、大学（医学、歯学または修業年限6年の獣医学、薬学を履修する課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で24歳以上の者（2002年4月1日以前に出生した者）。

❖p.7～8の下線部の出願資格に該当する場合は出願資格審査の対象となり、以下の書類の提出が必要です。

■ 申請期日

2025年度秋学期／2026年度春学期・一期 2025年 5月23日（金）

2026年度春学期・二期 2025年12月12日（金）

■ 提出書類

- ①履歴書 [本学所定の用紙]
- ②最終学歴の卒業（見込）証明書または修了（見込）証明書（最近3か月以内に出身校が発行したもの）
- ③最終学歴の成績証明書（最近3か月以内に出身校が発行したもの）
- ④推薦書（出願資格に研究生等の期間を含める者のみ提出）
- ⑤出願資格に相当する論文や研究内容が掲載された資料（準備できる者のみ提出）

※中華人民共和国の教育機関を卒業・修了した方は、学位の電子証明書の提出も必要です。発行には約1か月程度かかりますので、余裕をもって申請手続を行ってください。

提出方法等の詳細は東海大学オフィシャルサイトを確認し、期日までに必ず審査を受けてください。

<https://www.u-tokai.ac.jp/>

2 試験内容

1. 修士課程・博士課程前期

研究科	専攻	試験科目	配点	試験時間
文学研究科	文明研究専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く）） 留学生は日本語選択可（辞書持込不可）※1	100点	10:00～12:00
		専門：文明研究について（持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試問を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（2,000字程度、書式自由）を提出すること。※2		13:00～(20分)
	史学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く）） 留学生は日本語選択可（辞書持込不可）※1	100点	10:00～12:00
		専門：共通問題1題と選択問題〔日本史・東洋史・西洋史・考古学〕から1題（持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試問を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（3,000～4,000字程度）、自己推薦書を提出すること。※2		13:00～(30分)
	日本文学専攻 －日本文学研究コース －日本語教育学コース	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く）） 留学生は日本語選択可（辞書持込不可）※1 ※コースにより出題が異なる	100点	10:00～12:00
		専門：日本文学研究コース受験者、日本語教育学コース受験者によって異なる。問題数は各コースとも3問ずつ。（持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試問を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（A4用紙2～3頁程度、1頁40字×35行）、自己推薦書を提出すること。※2		13:00～(30分)
	英文学専攻	外国語：英語（辞書持込不可）	100点	10:00～12:00
		専門：英米文学・言語学・異文化コミュニケーション・英語教育のうち、各自の志望専攻分野に属する1科目（持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試問を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（A4用紙2～3頁程度、1頁40字×35行）、自己推薦書を提出すること。※2		13:00～(30分)
	コミュニケーション学専攻 －メディア学コース －社会学コース －臨床心理学コース	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く）） 留学生は日本語選択可（辞書持込不可）※1 ※コースにより出題が異なる	100点	10:00～12:00
		専門：メディア学、社会学、臨床心理学の各分野から出題し、志望するコースのものを選択（持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試問を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（2,000字程度）、心理職の職能・適性に関する見解（1,000字程度、臨床心理学コースのみ）を提出すること。※2		13:00～(30分)
	観光学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く）） 留学生は日本語選択可（辞書持込不可）※1	100点	10:00～12:00
		専門：共通専門科目2題（持込不可）	200点	
		面接		13:00～(20分)
政治学研究科	政治学専攻 －政治学研究コース －地方行政研究コース －国際政治学研究コース	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～12:00
		専門：政治学研究、地方行政研究、国際政治学研究の3つのコースに関して、各自が研究指導を志望する科目から1題選択し、志望したコースの「コース問題」と併せて計2題を解答すること。問題は各コースについてそれぞれ6題以上出題される（持込不可）。なお、研究指導を志望できる科目は以下のとおりである。 政治学、西洋政治思想史（以上、政治学研究コース）、 行政学、地方行政、都市政策（以上、地方行政研究コース）、 国際政治史、国際政治学、国際関係理論特論（以上、国際政治学研究コース）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試問を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（2,000字程度、A4用紙、書式自由）を提出すること。※3		13:00～(20分)

※1 日本語での受験については、原則として次のいずれかに該当している者は、選択できません。

1) 日本の中学校・高等学校・大学（大学院を含む）のいずれかに入学をして卒業（見込）の者

2) 出願締切日までの過去10年間に合計5年間以上日本に在留（居住）した者

3) p.7「1 出願資格 1. (2)」に該当する者（飛び級）

※2 提出先・方法…「東海大学ヒューマンソサエティカレッジオフィス」宛に郵送（〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1）

提出期限………秋学期／春学期・一期：2025年6月13日（金）必着、春学期・二期：2026年1月19日（月）必着

※3 提出先・方法…「東海大学グローバルシチズンカレッジオフィス」宛に郵送（〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23）

提出期限………秋学期／春学期・一期：2025年6月13日（金）必着、春学期・二期：2026年1月19日（月）必着

研究科	専攻	試験科目	配点	試験時間
経済学研究科	応用経済学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く）） 留学生は日本語選択可（辞書持込不可）※1	100点	10:00～12:00
		専門：経済系分野・経営系分野のいずれかを選択。 経済系分野…ミクロ経済学、経済数学、統計学等から出題する共通問題（持込不可） 経営系分野…希望研究指導教員の出題する問題（持込不可）	200点	
		面接		13:00～(20分)
法学研究科	法律学専攻	専門：科目群①〔憲法、税法、刑事法（刑法・刑事政策）、刑事法（刑事訴訟法）、民法、商法、民事訴訟法、経済法、国際法）から希望研究指導教員の専門分野と同じ名称の科目を選択	150点	10:00～12:00
		専門：科目群②〔憲法、行政法、税法、刑事法（刑法・刑事政策）、刑事法（刑事訴訟法）、民法、商法、民事訴訟法、経済法、国際法、外国語（英語）、外国語（ドイツ語）、外国語（フランス語）〕から科目群①で選択した科目以外の科目を選択。（六法持込可（ただし1種類に限る。判例・通達・学説・解説付きのものは不可）・外国語は辞書持込可（電子辞書除く））	150点	
		面接：提出書類に基づく面接試験を実施。 ※面接時に入学後の研究計画書（A 4用紙2頁程度、書式自由）を提出すること。		13:00～(30分)
人間環境学研究科	人間環境学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～12:00
		専門：社会科学または自然科学の視点で環境学を踏まえて解答すること。（持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試験を実施。 ※事前に自己推薦書を提出すること。※2		13:00～(20分)
芸術学研究科	音響芸術専攻	専門：音響芸術または音楽に関する小論文(1,600字程度、持込不可)	200点	10:00～12:00
		面接：外国語（英語）に関する口述試験及び面接試験を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（A 4用紙1頁、書式自由）を提出すること。※2 面接時に論文や作品（楽譜か録音）または演奏録画等の業績資料を提示すること。	外国語100点	13:00～(20分)
	造型芸術専攻	専門：美術またはデザインに関する小論文(1,600字程度、持込不可)	200点	10:00～12:00
		面接：外国語（英語）に関する口述試験及び面接試験を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（A 4用紙1頁、書式自由）を提出すること。※2 面接時に作品またはポートフォリオ等の業績資料を提示すること。	外国語100点	13:00～(20分)
体育学研究科	体育学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～12:00
		専門：3分野〔スポーツ文化社会科学、スポーツ医科学、実践スポーツ科学〕から2問選択（持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試験を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（A 4用紙2～3頁程度、1頁40字×30行）を提出すること。※2		13:00～(20分)
健康学研究科	健康マネジメント学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く）） 留学生は日本語選択可（辞書持込不可）※1	100点	10:00～12:00
		専門：〔社会科学、運動科学、栄養科学〕から任意の1科目選択（持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試験を実施。 ※面接時に自己推薦書（A 4用紙1頁、書式自由）を提出すること。		13:00～(20分)

※1 日本語での受験については、原則として次のいずれかに該当している者は、選択できません。
1) 日本の中学校・高等学校・大学（大学院を含む）のいずれかに入学をして卒業（見込）の者
2) 出願締切日までの過去10年間に合計5年間以上日本に在留（居住）した者
3) p.7 「1」出願資格1. (2)」に該当する者（飛び級）

※2 提出先・方法…「東海大学ウェルビーイングカレッジオフィス」宛に郵送（〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1）
提出期限………秋学期／春学期・一期：2025年6月13日(金) 必着、春学期・二期：2026年1月19日(月) 必着

共通①

一般入学試験

社会人入学試験

共通②

研究科	専攻	試験科目	配点	試験時間
理学研究科	数理学専攻 － 数学コース － 情報数理学コース	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く）） ※コースにより出題が異なる	100点	10:00～ 12:00
		専門： 数学コース…「基礎数学」（微分積分学（解析学序論の内容を含む）・線形代数学・集合論・距離空間論・位相空間論から計3題出題）（持込不可） 情報数理学コース…微分積分学・線形代数学・情報分野（プログラミング等を含む）から各1題ずつ計3題出題（持込不可）	200点	
		面接		
	物理学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：共通問題（3題）と選択問題（5題の中から1題を選択）。選択問題は理論系（物理数学・量子力学）・レーザー・プラズマ・分子複雑系・宇宙の5分野から出題（持込不可）	200点	
		面接		
	化学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：数題を選択（持込不可）	200点	
		面接		
工学研究科	[不明]	[不明]	[不明]	[不明]
		[不明]	[不明]	[不明]
		[不明]	[不明]	[不明]
		[不明]	[不明]	[不明]
	電気電子工学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：6科目計6問〔電気磁気学、電気回路学、応用数学、情報工学、制御工学、通信工学〕から3問選択（持込不可）	200点	
		面接：卒業研究（または大学院での研究計画）についての5分間の発表、及びその内容等に関する質疑応答を行う。 ※2 ※事前に入学後の研究計画書（書式・枚数自由）を提出すること。※1		
	応用理化学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：【2021年度以前の学部入学生対象】希望研究指導教員の専門領域に対応する専門科目〔生命化学、応用化学、原子力工学、金属材料工学〕から1科目選択（いずれの専門科目も関数電卓のみ持込可（プログラム機能は使用不可）） 【2022年度以降の学部入学生対象】希望研究指導教員の専門領域に対応する専門科目〔生物工学、応用化学〕から1科目選択（いずれの専門科目も関数電卓のみ持込可（プログラム機能は使用不可））	200点	
		面接		
	建築土木工学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：下記の2科目から1科目選択（関数電卓のみ持込可（プログラム機能は使用不可）） 1. 建築学〔建築計画・意匠、都市計画、建築史、建築構造力学、建築材料・施工、建築環境・設備〕から2問選択 2. 土木工学〔材料・構造力学、土質力学、水理学、コンクリート工学、土木計画学〕から3問選択	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試験を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（書式・枚数自由）を提出すること。※1		
	機械工学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：〔材料力学、機械力学、熱力学、流体力学〕から2科目選択（持込不可）	200点	
		面接：卒業研究または修士の研究計画の内容に関する口述試験。まず、5分間のプレゼンテーションをPCを用いて行い、その後、専門分野も含めた質疑応答を行う。※2 なお、PCは持参すること。		
	医用生体工学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：以下の3科目計12問より5問選択すること。ただし、各科目から1問以上選択すること（持込不可） 1. 基礎自然科学〔数学、物理学、化学、生物学の分野〕の4問 2. 基礎工学〔電気・電子工学、制御工学、材料工学、機械工学の分野〕の4問 3. 基礎医学〔解剖・生理学、臨床医学総論の分野〕の4問	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試験を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（書式・枚数自由）を提出すること。※1		

※1 提出先・方法…「東海大学サイエンス・エンジニアリングカレッジオフィス」宛に郵送（〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1）
提出期限……… 秋学期／春学期・一期：2025年6月13日（金）必着、春学期・二期：2026年1月19日（月）必着

※2 プロジェクトは大学側で準備する（入力端子はHDMI 及び VGA に対応可能）。発表用のパーソナルコンピュータ及び予備として発表資料を保存した USB メモリを持参すること。万が一に備えてスライドを印刷した資料を持参すること。

共通①

一般入学試験

社会人入学試験

共通②

研究科	専攻	試験科目	配点	試験時間
情報通信学研究科	情報通信学専攻	外国語【試験開始40分】：英語（辞書持込可（電子辞書除く）） 留学生は日本語の選択も可（辞書持込不可）※1	100点	10:00～ 12:00
		専門【外国語終了後80分】：研究に関する小論文（800字以内）を 必須とし、〔数学、プログラミング〕から1問選択（持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試問を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（書式・枚数自由）を提出すること。		13:00～ （20分）
医学研究科	医科学専攻	外国語：英語（辞書持込不可）	100点	10:00～ 12:00
		専門：小論文（持込不可）	200点	
		面接		13:00～ （15分）
	看護学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：〔臨床看護学、地域・産業・精神保健看護学、家族看護学、 クリティカルケア看護学、がん看護学、遺伝看護学〕から任意の 1科目選択（持込不可）	200点	
		面接		13:00～ （15分）
海洋学研究科	海洋学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：人文・社会科学、海洋理工学、生物・水産科学の3分野から 1題選択（持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試問を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（A4用紙2頁程度、1頁40字×35 行）、自己推薦書を提出すること。※2		13:00～ （20分）
農学研究科	農学専攻 －生物資源科学コース －生命科学コース －連携大学院	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：下記科目のうち、2科目を選択すること。ただし、うち1科目 は希望研究指導教員の専門科目であること（電卓持込可） 生物資源科学コース…〔作物学、果樹園芸学、蔬菜花卉園芸学、 植物遺伝育種学、細胞遺伝学、植物細胞工学、植物代謝生理学、 土壌学、害虫管理学、草地生態学、動物生態学、動物生理学、動物 管理・環境学、動物栄養学、動物行動学、動物遺伝学、動物生殖 生理学、動物生体機構学〕 生命科学コース…〔栄養化学、生化学、ペプチド・タンパク質化学、 天然物化学、食と病態生化学、分子遺伝学、食品生化学、食品機 能科学、食品衛生学〕 なお、連携大学院は、上記科目のうち2科目を選択すること。	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試問を実施。 ※面接時に入学後の研究計画書（1,200字程度、A4用紙縦）を提 出すること。		13:00～ （20分）
生物学研究科	生物学専攻	外国語：英語（辞書持込可（電子辞書除く））	100点	10:00～ 12:00
		専門：小論文（生物学に関する複数テーマの中から1テーマを選択） （持込不可）	200点	
		面接：提出書類に基づく面接試問を実施。 ※面接時に入学後の研究計画書（A4用紙1～2頁程度、1頁40 字×35行）を提出すること。		13:00～ （20分）

※1 日本語での受験については、原則として次のいずれかに該当している者は、選択できません。

1）日本の中学校・高等学校・大学（大学院を含む）のいずれかに入学をして卒業（見込）の者

2）出願締切日までの過去10年間に合計5年間以上日本に在留（居住）した者

3）p.7「[7](#)」出願資格1.（2）」に該当する者（飛び級）

※2 提出先・方法…「東海大学静岡カレッジオフィス」宛に郵送（〒424-8610 静岡県静岡市清水区折戸3-20-1）

提出期限……… 秋学期／春学期・一期：2025年6月27日（金）必着、春学期・二期：2026年2月6日（金）必着

共通①

一般入学試験

社会人入学試験

共通②

2. 博士課程

研究科	専攻	試験科目	配点	試験時間
総合理工学研究科	総合理工学専攻	・プレゼンテーション ^{※1} (過去の研究経過及び今後の研究計画について。10分程度)		10:00～ (30分)
生物科学研究科	生物科学専攻	・面接試験 (プレゼンテーションについての試問。外国語についての学力及び専攻分野に関する口述試験を含む) ※事前に修士論文の要旨 ^{※2} 、入学後の研究計画書(研究テーマ選択の動機、研究目的及び研究方法について。1,200字程度、A 4用紙縦)を提出すること。 ^{※3}		
医学研究科	先端医科学専攻	外国語: 英語 (辞書持込不可)	100点	10:00～ 11:00
		面接: 提出書類に基づく面接試験(志望する専攻分野に関連する専門試験)を実施。 ※事前に修士論文の写しとその内容梗概(修士課程修了(見込)者のみ)、入学後の研究計画書(所定の書式)を提出すること。 ^{※3}		11:30～ (20分)

※1 プレゼンテーションの際、プロジェクタとRGB端子のケーブル及びHDMI端子のケーブルは大学側で準備する。それ以外の接続コネクタを使用する場合は、各自の責任で変換コネクタ等を持参すること。

※2 修士課程・博士課程前期修了見込者は修士論文の中間報告書の要旨、修士論文がない場合はそれに相当するものの要旨。

※3 提出先・方法…(総合理工学研究科)「東海大学サイエンス・エンジニアリングカレッジオフィス」宛に郵送(〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1)
(生物科学研究科)「東海大学九州カレッジオフィス」宛に郵送(〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1)
(医学研究科)「東海大学メディカルサイエンスカレッジオフィス」宛に郵送(〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143)
提出期限……秋学期／春学期・一期: 2025年6月13日(金)必着、春学期・二期: 2026年1月19日(月)必着

3. 博士課程後期

研究科	専攻	試験科目	配点	試験時間
文学研究科	文明研究専攻 史学専攻 日本文学専攻 英文学専攻 コミュニケーション学専攻	外国語: 英語 (英文学専攻以外は辞書持込可(電子辞書除く))	100点	10:00～ 11:00
		面接: 提出書類に基づく面接試験(志望する専攻分野に関連する専門試験)を実施。 ※事前に修士論文の写しとその内容梗概(修士課程修了見込者は修士論文の中間報告書)、入学後の研究計画書を提出すること。 ^{※4}		12:00～ (20分)
政治学研究科	政治学専攻	外国語: 英語 (辞書持込可(電子辞書除く))	100点	10:00～ 11:00
		面接: 提出書類に基づく面接試験(志望する専攻分野に関連する専門試験)を実施。 ※事前に修士論文の写しとその内容梗概(修士課程修了見込者は修士論文の中間報告書)、入学後の研究計画書(4,000字程度、A 4用紙、書式自由)を提出すること。 ^{※5}		12:00～ (20分)
経済学研究科	応用経済学専攻	外国語: 英語 (辞書持込可(電子辞書除く))	100点	10:00～ 11:00
		面接: 提出書類に基づく面接試験(志望する専攻分野に関連する専門試験)を実施。 ※面接時に修士論文の写しとその内容梗概(修士課程修了見込者は修士論文の中間報告書)を提出すること。		12:00～ (20分)
法学研究科	法律学専攻	外国語: 英語、独語、仏語の中から1科目選択(辞書持込可(電子辞書除く))	100点	10:00～ 11:00
		面接: 提出書類に基づく面接試験(志望する専攻分野に関連する専門試験)を実施。 ※面接時に修士論文の写しとその内容梗概(修士課程修了見込者は修士論文の中間報告書)を提出すること。		12:00～ (20分)
体育学研究科	体育学専攻	外国語: 英語 (辞書持込可(電子辞書除く))	100点	10:00～ 11:00
		面接: 提出書類に基づく面接試験(志望する専攻分野に関連する専門試験)を実施。 ※事前に修士論文の写しとその内容梗概(修士課程修了見込者は修士論文の中間報告書)を提出すること。 ^{※6}		12:00～ (20分)

※4 提出先・方法…「東海大学ヒューマンソサエティカレッジオフィス」宛に郵送(〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1)
提出期限……秋学期／春学期・一期: 2025年6月13日(金)必着、春学期・二期: 2026年1月19日(月)必着

※5 提出先・方法…「東海大学グローバルシブズンカレッジオフィス」宛に郵送(〒108-8619 東京都港区高輪2-3-23)
提出期限……秋学期／春学期・一期: 2025年6月13日(金)必着、春学期・二期: 2026年1月19日(月)必着

※6 提出先・方法…「東海大学ウェルビーイングカレッジオフィス」宛に郵送(〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1)
提出期限……秋学期／春学期・一期: 2025年6月13日(金)必着、春学期・二期: 2026年1月19日(月)必着

共通①

一般入学試験

社会人入学試験

共通②

社会人入学試験

1 出願資格

1. 修士課程・博士課程前期

学校教育法第102条の規定により、次の各号の一つに該当する者で、かつ卒業（修了）後社会経験を2年以上有する者。また、医学研究科看護学専攻は、学士以上の学位を有し（学位授与機構での認定を含む）、看護職の資格を活かした仕事に通算5年以上従事した経歴があり、かつ、東海大学医学部附属病院機関で勤務歴のある者。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者。
- (2) 学校教育法施行規則第155条の規定により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各号の一つに該当する者。
 - ①学校教育法第104条第4項の規定により（大学改革支援・学位授与機構により）学士の学位を授与された者。
 - ②外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。
 - ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。
 - ④我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
 - ⑤外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者。
 - ⑥専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ⑦文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）。
 - ⑧学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者（大学院に飛び入学した者）であって、当該者をその後に入学会する本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者。
 - ⑨本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳以上の者（2003年10月1日（秋学期入学者）／2004年4月1日（春学期入学者）以前に出生した者）。

2. 博士課程・博士課程後期

学校教育法第102条第1項ただし書きの規定により、次の各号の一つに該当する者で、かつ修了後社会経験を2年以上有する者。

- (1) 修士の学位を有する者。
- (2) 専門職学位を有する者。
- (3) 学校教育法施行規則第156条の規定により、修士の学位を有する者もしくは専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者のうち、次の各号の一つに該当する者。
 - ①外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者。
 - ②外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者。
 - ③我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者。
 - ④国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。
 - ⑤外国の学校、上記③において指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。
 - ⑥文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）。
 - ⑦本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で24歳以上の者（2001年10月1日（秋学期入学者）／2002年4月1日（春学期入学者）以前に出生した者）。

❖p.14の下線部の出願資格に該当する場合は出願資格審査の対象となり、以下の書類の提出が必要です。

■ 申請期日

2025年度秋学期／2026年度春学期・一期	2025年 5月23日(金)
2026年度春学期・二期	2025年12月12日(金)

■ 提出書類

- ①履歴書 [本学所定の用紙]
- ②最終学歴の卒業（見込）証明書または修了（見込）証明書（最近3か月以内に出身校が発行したもの）
- ③最終学歴の成績証明書（最近3か月以内に出身校が発行したもの）
- ④推薦書（出願資格に研究生等の期間を含める者のみ提出）
- ⑤出願資格に相当する論文や研究内容が掲載された資料（提出できる者のみ提出）

※中華人民共和国の教育機関を卒業・修了した方は、学位の電子証明書の提出も必要です。発行には約1か月程度かかりますので、余裕をもって申請手続きを行ってください。

申請方法等の詳細は東海大学オフィシャルサイトを確認し、期日までに必ず審査を受けてください。
<https://www.u-tokai.ac.jp/>

2 試験内容

1. 修士課程・博士課程前期

研究科	専攻	試験科目	試験時間
文学研究科	文明研究専攻	面接：提出書類に基づく面接試問（志望する専攻分野に関連する専門を含む）を実施。 ※事前に勤務先からの推薦書または自己推薦書、入学後の研究計画書（書式自由、2,000字程度）を提出すること。 ^{※1}	10:00～ (30分)
	史学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問（志望する専攻分野に関連する専門を含む）を実施。 ※事前に自己推薦書、入学後の研究計画書（3,000～4,000字程度）、研究業績一覧を提出すること。 ^{※1}	10:00～ (20分)
	日本文学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問（志望する専攻分野に関連する専門を含む）を実施。 ※事前に自己推薦書、入学後の研究計画書（A4用紙2～3頁程度、1頁40字×35行）を提出すること。 ^{※1}	10:00～ (20分)
	英文学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問（志望する専攻分野に関連する専門を含む）を実施。 ※事前に自己推薦書、入学後の研究計画書（A4用紙2～3頁程度、1頁40字×35行）、卒業論文の写しとその内容梗概を提出すること。 ^{※1}	10:00～ (30分)
	コミュニケーション学専攻 －メディア学コース －社会学コース －臨床心理学コース	面接：提出書類に基づく面接試問（志望する専攻分野に関連する専門を含む）を実施。 ※事前に入学後の研究計画書（2,000字程度）、心理職の職能・適性に関する見解（1,000字程度、臨床心理学コースのみ）を提出すること。 ^{※1}	10:00～ (40分)
	観光学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問（志望する専攻分野に関連する専門を含む）を実施。 ※事前に自己推薦書、入学後の研究計画書（書式自由）を提出すること。 ^{※1}	10:00～ (20分)
経済学研究科	応用経済学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問（志望する専攻分野に関連する専門を含む）を実施。 ※面接時に勤務先からの推薦書または自己推薦書、履歴書、入学後の研究計画書（書式・枚数自由）を提出すること。	10:00～ (20分)
人間環境学研究科	人間環境学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問（志望する専攻分野に関連する専門を含む）を実施。 ※事前に自己推薦書を提出すること。 ^{※2}	10:00～ (20分)

※1 提出先・方法…「東海大学ヒューマンソサエティカレッジオフィス」宛に郵送（〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1）
提出期限……秋学期／春学期・一期：2025年6月13日(金)必着、春学期・二期：2026年1月19日(月)必着

※2 提出先・方法…「東海大学ウェルビーイングカレッジオフィス」宛に郵送（〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1）
提出期限……秋学期／春学期・一期：2025年6月13日(金)必着、春学期・二期：2026年1月19日(月)必着

研究科	専攻	試験科目	試験時間
芸術学研究科	音響芸術専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に入学後の研究計画書(A 4用紙1頁、書式自由)を提出すること。 ^{※1} 面接時に論文や作品(楽譜か録音)または演奏録画等の業績資料を提示すること。	10:00～ (20分)
	造型芸術専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に入学後の研究計画書(A 4用紙1頁、書式自由)を提出すること。 ^{※1} 面接時に作品またはポートフォリオ等の業績資料を提示すること。	10:00～ (20分)
体育学研究科	体育学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に入学後の研究計画書(A 4用紙2～3頁程度、1頁40字×30行)、研究業績一覧を提出すること。 ^{※1}	10:00～ (20分)
健康学研究科	健康マネジメント学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※面接時に自己推薦書(A 4用紙1頁程度、書式自由)、入学後の研究計画書(A 4用紙2～3頁程度、1頁40字×35行)を提出すること。	10:00～ (20分)
理学研究科	数理学専攻 － 数学コース － 情報数理学コース	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に自己推薦書、入学後の研究計画書(A 4用紙2～3頁程度)を提出すること。 ^{※2}	10:00～ (20分)
	物理学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に自己推薦書、入学後の研究計画書(A 4用紙2～3頁程度)を提出すること。 ^{※2}	10:00～ (20分)
	化学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に自己推薦書、入学後の研究計画書(A 4用紙2～3頁程度)を提出すること。 ^{※2}	10:00～ (20分)
工学研究科			
	電気電子工学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に入学後の研究計画書(書式・枚数自由)を提出すること。 ^{※2}	10:00～ (20分)
	応用理化学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に自己推薦書、入学後の研究計画書(A 4用紙2～3頁程度、書式自由)を提出すること。 ^{※2}	10:00～ (20分)
	建築土木工学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に入学後の研究計画書(書式・枚数自由)を提出すること。 ^{※2}	10:00～ (20分)
	機械工学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に希望研究指導教員からの推薦書、入学後の研究計画書(A 4用紙2～3頁、書式自由)を提出すること。 ^{※2}	10:00～ (20分)
	医用生体工学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に勤務先からの推薦書または自己推薦書、入学後の研究計画書(書式・枚数自由)、臨床経験を示す書類の写し(臨床工学技士の場合のみ)を提出すること。 ^{※2}	10:00～ (20分)
情報通信学研究科	情報通信学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※面接時に勤務先からの推薦書(入学時に無職の場合は不要)、入学後の研究計画書(書式自由)、希望研究指導教員からの推薦書を提出すること。	10:00～ (20分)
医学研究科	看護学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※事前に勤務先からの推薦書、研究業績一覧を提出すること。 ^{※3}	11:30～ (20分)
農学研究科	農学専攻 － 生物資源科学コース － 生命科学コース － 連携大学院	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)を実施。 ※面接時に勤務先からの推薦書または自己推薦書、入学後の研究計画書(1,200字程度、A 4用紙縦)を提出すること。	11:30～ (20分)
生物学研究科	生物学専攻	面接:提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関連する専門を含む)及び入学後の研究計画に関する10分程度のプレゼンテーションを実施。 ※面接時に入学後の研究計画書(A 4用紙1～2頁程度、1頁40字×35行)、研究業績一覧を提出すること。	13:30～ (20分)

※1 提出先・方法…「東海大学ウェルビーイングカレッジオフィス」宛に郵送(〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1)
提出期限………秋学期／春学期・一期: 2025年6月13日(金)必着、春学期・二期: 2026年1月19日(月)必着

※2 提出先・方法…「東海大学サイエンス・エンジニアリングカレッジオフィス」宛に郵送(〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1)
提出期限………秋学期／春学期・一期: 2025年6月13日(金)必着、春学期・二期: 2026年1月19日(月)必着

※3 提出先・方法…「東海大学メディカルサイエンスカレッジオフィス」宛に郵送(〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143)
提出期限………春学期・一期: 2025年6月13日(金)必着、春学期・二期: 2026年1月19日(月)必着

共通
①

一般入学試験

社会人入学試験

共通
②

2. 博士課程

研究科	専攻	試験科目	試験時間
総合理工学研究科	総合理工学専攻	・プレゼンテーション ^{※1} (過去の研究経過及び今後の研究計画について。10分程度) ・面接試問 (プレゼンテーションについての試問。外国語についての学力及び専攻分野に関する口述試験を含む) ※事前に入学後の研究計画書(研究テーマ選択の動機、研究目的及び研究方法について。1,200字程度、A 4用紙縦、書式自由)、研究業績一覧^{※2}を提出すること。^{※4}	10:00～ (30分)
生物科学研究科	生物科学専攻	・プレゼンテーション ^{※1} (過去の研究経過及び今後の研究計画について。10分程度) ・面接試問 (プレゼンテーションについての試問。外国語についての学力及び専攻分野に関する口述試験を含む) ※事前に修士論文の要旨^{※3}、入学後の研究計画書(研究テーマ選択の動機、研究目的及び研究方法について。1,200字程度、A 4用紙縦)を提出すること。^{※4}	

- ※1 プレゼンテーションの際、プロジェクトとRGB端子のケーブル及びHDMI端子のケーブルは大学側で準備する。それ以外の接続コネクタを使用する場合は、各自の責任で変換コネクタ等を持参すること。
- ※2 研究業績一覧はA4用紙縦・書式自由。ただし、研究論文については(論文タイトル、著者、論文誌名、巻、ページ、年)を、学会等の発表については(発表タイトル、発表者、学会等名称、開催場所、発表年月)を含めること。その他の業績については必要と思われる項目を記述すること。
- ※3 修士課程・博士課程前期修了見込者は修士論文の中間報告書の要旨、修士論文がない場合はそれに相当するものの要旨。
- ※4 提出先・方法…(総合理工学研究科)「東海大学サイエンス・エンジニアリングカレッジオフィス」宛に郵送(〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1)(生物科学研究科)「東海大学九州カレッジオフィス」宛に郵送(〒862-8652 熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1)
提出期限……秋学期／春学期・一期：2025年6月13日(金)必着、春学期・二期：2026年1月19日(月)必着

3. 博士課程後期

研究科	専攻	試験科目	試験時間
文学研究科	文明研究専攻	面接：提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関する専門及びこれまでの研究業績、入学後の研究計画を含む)を実施。 ※事前に勤務先からの推薦書または自己推薦書、入学後の研究計画書(書式自由、2,000字程度)、研究業績一覧(修士論文の写しとその内容梗概、あるいは業績を明らかにできる公表論文があれば添付(電子ファイル可))を提出すること。^{※5}	10:00～ (30分)
	史学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関する専門及びこれまでの研究業績、入学後の研究計画を含む)を実施。 ※事前に自己推薦書、入学後の研究計画書(3,000～4,000字程度)、研究業績一覧を提出すること。^{※5}	10:00～ (20分)
	日本文学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関する専門及びこれまでの研究業績、入学後の研究計画を含む)を実施。 ※事前に入学後の研究計画書(A 4用紙 2～3頁程度、1頁40字×35行)、研究業績一覧を提出すること。^{※5}	10:00～ (20分)
	英文学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関する専門及びこれまでの研究業績、入学後の研究計画を含む)を実施。 ※事前に自己推薦書、入学後の研究計画書(A 4用紙 2～3頁程度、1頁40字×35行)、研究業績一覧、修士論文の写しとその内容梗概を提出すること。^{※5}	10:00～ (30分)
	コミュニケーション学専攻 －メディア学コース －社会学コース －臨床心理学コース	面接：提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関する専門及びこれまでの研究業績、入学後の研究計画を含む)を実施。 ※事前に入学後の研究計画書(2,000字程度)、修士論文の写しとその内容梗概、心理職の職能・適性に関する見解(1,000字程度、臨床心理学コースのみ)を提出すること。^{※5}	10:00～ (40分)
経済学研究科	応用経済学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関する専門及びこれまでの研究業績、入学後の研究計画を含む)を実施。 ※面接時に勤務先からの推薦書または自己推薦書、履歴書、入学後の研究計画書(書式・枚数自由)、研究業績一覧を提出すること。	10:00～ (20分)
体育学研究科	体育学専攻	面接：提出書類に基づく面接試問(志望する専攻分野に関する専門及びこれまでの研究業績、入学後の研究計画を含む)を実施。 ※事前に勤務先からの推薦書または自己推薦書、履歴書、入学後の研究計画書(書式・枚数自由)、研究業績一覧を提出すること。^{※6}	10:00～ (20分)

- ※5 提出先・方法…「東海大学ヒューマンソサエティカレッジオフィス」宛に郵送(〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1)
提出期限……秋学期／春学期・一期：2025年6月13日(金)必着、春学期・二期：2026年1月19日(月)必着
- ※6 提出先・方法…「東海大学ウェルビーイングカレッジオフィス」宛に郵送(〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1)
提出期限……秋学期／春学期・一期：2025年6月13日(金)必着、春学期・二期：2026年1月19日(月)必着

共通
①

一般入学試験

社会人入学試験

共通
②

1 試験上の注意

1. 試験について

- (1) 試験当日は、受験票を必ず持参し、試験場入場時に提示してください。
- (2) 試験開始時間の20分前までに試験場に入場し、着席してください。
- (3) 試験日、試験開始時間及び試験場間違いでの受験は一切認めませんので、受験票の記載事項をよく確認してください。
- (4) 試験開始後20分までに試験場にて受付をしない場合は、受験を認めません。
- (5) 試験当日、受験生以外は試験場内に入れません。
- (6) 試験中は、試験室内からの中途退室を許可しません。中途退室した場合は、以後の受験は認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合は、手を挙げて試験監督者の指示にしたがってください。
- (7) 指定された試験科目をすべて受験していない場合は、合否判定の対象となりません。
- (8) 試験中に試験監督者が写真票と受験生の顔の確認を行います。本人確認のために、顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡等を一時的に外すよう指示することがあります。
- (9) 試験場においては、すべて試験監督者、面接担当教員等の指示にしたがってください。したがわない場合は、退場させることがあります。
- (10) 試験室内の室温の調整には留意しますが、快適に感じる室温には個人差があることや、座席位置により温度差が生じる場合がありますので、試験当日は温度調節の可能な服装を心掛けてください。ただし、帽子、マフラー、ストールは原則として使用できません。
- (11) 試験中に日常生活騒音等(試験監督者の巡視による足音や監督業務上必要な打合せ等、航空機・自動車・風雨・空調の音等、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音等、スマートフォンや時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音等)が発生した場合でも救済措置は行いません。

2. 試験当日の持参品及び所持品の取扱いについて

■ 試験当日の持参品

- (1) 受験票、筆記用具 (HB の黒鉛筆または黒芯シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム)。
- (2) 志望する専攻において、p.9～13「[2](#) 試験内容」、p.15～17「[2](#) 試験内容」に記載されているもの。
- (3) 昼食は持参してください。

■ 所持品の取扱い

- (1) 受験票のほかに試験時間中、机上に置けるもの及び使用を認めるものは、次のとおりです。
 - ・HBの黒鉛筆、鉛筆キャップ、HBの黒芯シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り (電動式、大型のもの、ナイフ類は不可)
 - ・時計 (辞書、電卓、通信機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは不可)
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー (袋または箱から中身だけ取り出したもの)
 - ・その他、p.9～13「[2](#) 試験内容」に記載された持込可のもの
- (2) 上記以外の物品の使用は原則として認めません。以下に試験時間中に使用を認めない物品の一例を示します。
 - ・定規、コンパス、グラフ用紙等の補助具
 - ・耳栓、消毒液等の除菌用品、飲食物 (ペットボトル飲料、飴、ガム等を含む)
 - ・スマートフォン、携帯電話、ウェアラブル端末 (スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

* 上記電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に、試験監督者の指示で電源が切られているか確認した後、かばんに収納してください。なお、かばんにしまわず、身に付けていたり手に持っている不正行為と判断することがあります。

注意 病気・負傷や障がい等により机上に置けるもの以外の物品を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。詳細は、p.6『[5](#) 障がい等のある志願者の受験及び修学上の配慮』を参照してください。

3. 不正行為について

本学では、すべての受験者が公平に受験できるよう入学試験を厳正に実施します。公正な入学試験の実施を妨げる不正行為があったと認められた場合は、以後の受験は認められず、また、当該年度の本学におけるすべての入学試験について無効とします (入学検定料の返還はいたしません)。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出する等の対応をとる場合があります。

■ 不正行為と判断される行為

- ・カンニング (カンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験生の答案を見る) をすること。
- ・他の受験生に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。

- ・使用を認めていない物品や機器を使用、操作すること。
- ・試験監督者、面接担当教員等の指示にしたがわないこと。
- ・受験生以外の者が、受験生本人になりすまして試験を受けること。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

4. その他

- (1) 本学からの入学試験の実施に関する情報提供は、東海大学オフィシャルサイトより行います。
- (2) 電車遅延等による、試験当日のお問い合わせは、東海大学入試実施本部にご連絡ください。
電話 0463-63-4630（試験当日のみ連絡可能）

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻しん、水痘、風疹、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については、十分に注意してください。

2 合格発表・入学手続

1. 合格発表

■ 合格発表日

2025年度秋学期／2026年度春学期・一期 2025年 7月16日(水)

2026年度春学期・二期 2026年 2月25日(水)

合否結果はインターネットのみでお知らせします(大学から通知を郵送することはありません)。合格発表日の午前9時30分より本学オフィシャルサイト(<https://www.u-tokai.ac.jp/>)でご確認いただけます。

※合格通知は「Web入学手続サイト」よりダウンロード(印刷)できます。

※合否に関する問い合わせには、一切応じません。

■ インターネットによる合格発表利用可能期間

2025年度秋学期 2025年 7月16日(水) 9:30～ 7月25日(金) 17:00

2026年度春学期・一期 2025年 7月16日(水) 9:30～11月28日(金) 17:00

2026年度春学期・二期 2026年 2月25日(水) 9:30～ 3月 5日(木) 17:00

2. 入学手続

■ 入学手続期間

2025年度秋学期 2025年 7月16日(水)～ 7月25日(金) 17:00厳守

2026年度春学期・一期 2025年 7月16日(水)～ 7月25日(金)・11月18日(火)～11月28日(金) 17:00厳守

(2025年7月26日(土)～11月17日(月)の期間は入学手続ができません。)

2026年度春学期・二期 2026年 2月25日(水)～ 3月 5日(木) 17:00厳守

入学手続はWebでの手続となります。本学オフィシャルサイトより「Web入学手続サイト」にアクセスし、上記の入学手続期間内に手続を行ってください。インターネットに接続出来ない、または誤操作等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。

なお、「学費・諸会費」は一括納入となります。

3. 学費・諸会費の返還について

いったん納入した学費・諸会費の返還は、原則として認めません。

ただし、特段の事情により本学への入学を辞退する者は、2025年8月29日(金)(秋学期入学者)／2026年3月31日(火)(春学期入学者)午後5時(締切日必着)までに入学辞退手続を完了した場合に限り、入学辞退を認め、「入学金」を除く学費・諸会費を返還します(詳細については、合格発表後に入学手続要項を参照してください)。

なお、いったん納入した入学手続の学費・諸会費のうち「入学金」についての返還は、いかなる理由があっても認めません。

4. その他の注意

- (1) 出願後、現住所を変更した場合は、「東海大学 出願・入学手続ヘルプデスク (p.1 参照)」にお問い合わせください。
- (2) 指定の期日までに入学手続をしない場合は、入学を許可しません。
- (3) 電話で学費・諸会費の振込みをお願いすることは一切ありません。
- (4) 出願資格のうち、卒業(修了)見込みで受験し合格した者で、2025年9月末日(秋学期入学者)／2026年3月末日(春学期入学者)までに大学院入学資格を取得できなかった者は、合格取消となり入学資格を失います。
- (5) 出願書類ならびに入学手続上、不正があった場合は、入学後でも合格取消となり入学資格を失います。

5. 入学手続後の提出書類

- (1) 出願資格において、卒業(修了)見込みまたは学位取得見込みで受験し入学手続を行った者は、学生証交付時に卒業(修了)証明書または学位取得証明書を1通提出していただきますので、あらかじめご用意ください。
- (2) 修士課程・博士課程前期への入学手続を行った者で、p.7「[7](#) 出願資格 1. (2)」に該当する者(飛び級)の場合は、学生証交付時に在籍大学の3年次以上の在籍証明書(または退学証明書等、これに代わるもの)及び最終成績証明書(単位数含む)を提出していただきますので、あらかじめご用意ください。
- (3) 前記の書類提出がされない場合及び出願資格・入学資格要件を満たさない場合は、入学後でも合格取消となり入学資格を失います。
- (4) 修士課程・博士課程前期(p.7「[7](#) 出願資格 1. (2)」に該当する者(飛び級)を除く)への入学手続を行った者で、すでに本学または他大学の大学院において単位を修得している場合、入学時に単位の認定を申請することができます。他大学の場合は、修得した科目が記載された成績証明書1通とシラバスを、あらかじめご用意ください。
- (5) 博士課程・博士課程後期(総合理工学研究科・生物科学研究科を除く)への入学手続を行った者で、大学院修士課程・博士課程前期出身者は、入学時に単位の認定を申請することができます。出身大学が本学以外の場合は、出身大学大学院の修士課程・博士課程前期最終成績証明書1通とシラバスを、あらかじめご用意ください。

3 学費・諸会費

■ 2025年度(秋学期入学)、2026年度(春学期入学) (単位:円)

研究科 費目		総理工学 研究科	生物科学 研究科	文学 研究科	政治学 研究科	経済学 研究科	法学 研究科	人間環境学 研究科	2025年度 (秋学期入学)		2026年度 (春学期入学)	体育学 研究科
									芸術学研究科		芸術学 研究科	
(入学 同時納付金 と入学 手続料)	入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	音響芸術 専攻	200,000	200,000	200,000
	授業料	398,000	398,000	309,000	309,000	309,000	309,000	355,500	造型芸術 専攻	434,000	409,000	355,500
	計	598,000	598,000	509,000	509,000	509,000	509,000	555,500		634,000	609,000	555,500
(次 学期 納付金)	授業料	398,000	398,000	309,000	309,000	309,000	309,000	355,500		434,000	409,000	355,500
	計	398,000	398,000	309,000	309,000	309,000	309,000	355,500		434,000	409,000	355,500
合計		996,000	996,000	818,000	818,000	818,000	818,000	911,000		1,068,000	1,018,000	911,000

研究科 費目		健康学 研究科	理学研究科		工学 研究科	情報通信学 研究科	医学研究科		海洋学 研究科	農学 研究科	生物学 研究科
			数理科学 専攻	数理科学 専攻以外			医科学 専攻	医科学 専攻以外			
(入学 同時納付金 と入学 手続料)	入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
	授業料	355,500	389,000	398,000	398,000	398,000	355,500	398,000	398,000	398,000	398,000
	計	555,500	589,000	598,000	598,000	598,000	555,500	598,000	598,000	598,000	598,000
(次 学期 納付金)	授業料	355,500	389,000	398,000	398,000	398,000	355,500	398,000	398,000	398,000	398,000
	計	355,500	389,000	398,000	398,000	398,000	355,500	398,000	398,000	398,000	398,000
合計		911,000	978,000	996,000	996,000	996,000	911,000	996,000	996,000	996,000	996,000

授業料は、毎年度春学期・秋学期に納入してください。
2年目以降在学中の学費については、諸般の事情及び社会情勢を勘案し、改定することがあります。

注意 1) 修士課程及び博士課程前期への入学生
東海大学（九州東海大学・北海道東海大学含む）の出身者〔学部卒業生・大学院修了生〕の入学金は免除します。

2) 博士課程及び博士課程後期への入学生（医学研究科先端医科学専攻を除く）
東海大学（九州東海大学・北海道東海大学含む）の出身者〔学部卒業生・大学院修了生（修士課程・博士課程前期）〕の入学金は免除します。

3) 医学研究科先端医科学専攻への入学生
・東海大学（九州東海大学・北海道東海大学含む）の出身者〔大学院修了生（修士課程・博士課程前期）〕の入学金は免除とし、授業料のうち200,000円（年間）を減免します。
・他大学の大学院修了生（修士課程・博士課程前期）のうち、東海大学（九州東海大学・北海道東海大学含む）の学部を卒業した者の入学金を150,000円、授業料のうち200,000円（年間）を減免します。

4) 上表のほかに、下記「諸会費」が必要になります。入学手続時に納入してください。

1. 学生健康保険互助組合費
（入会金を含め修士課程・博士課程前期は修業年限分、博士課程後期、博士課程（先端医科学専攻）は標準修業年限分を入学手続時一括納入）
A. 修士課程・博士課程前期…………… 6,200円
B. 博士課程後期…………… 9,200円
C. 博士課程（先端医科学専攻のみ）……………12,200円
※東海大学（九州東海大学・北海道東海大学含む）の出身者〔学部卒業生・大学院修了生〕は入会金（200円）を免除します。

2. 同窓会費………半期分3,000円
※東海大学（九州東海大学・北海道東海大学含む）の出身者〔学部卒業生・大学院修了生〕は免除します。

5) 文学研究科コミュニケーション学専攻臨床心理学コースにおいて、公認心理師試験の受験資格及び日本臨床心理士資格認定協会が実施する臨床心理士資格試験の受験資格を取得するためには、上記のほかに実習費が必要となります。

6) 医学研究科看護学専攻のCNSコースの履修者については、上記のほかに実習費が必要となります。
（1年次秋学期60,000円、2年次春学期60,000円、2年次秋学期60,000円）

7) 上記のほかに、特別に実習等が必要となった場合、別途実習費を徴収することがあります。

共通①

一般入学試験

社会人入学試験

共通②

4 奨学金制度

1. 東海大学奨学金

東海大学では、大学院生の学業を支援するため、本学独自の奨学金を給付します。奨学金の種類は下記のとおりです。

(下表は2026年度の予定)

奨学金名	内容		種別	奨学金額（給付）
大学院研究支援奨学金 【研究奨励型】	第１種	東海大学大学院に在籍している学生で、学術・人物ともに優秀な学生に対して給付します。第２セメスターから第４セメスターに学期毎募集します。	給付	第１種：学期20万円
	第２種			第２種：学期10万円
大学院研究支援奨学金 【進学支援型】	「東海大学大学院推薦入学試験」を受験したもので、研究の意欲を持ち、人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な学生に対して奨学金を給付します。 ※奨学金出願には経済困窮に関わる条件があります。		給付	授業料・入学金相当額
海外派遣留学スカラシップ	本学と協定を結んだ外国の大学への留学が許可され、人物・学業成績ともに優れた学生に対して奨学金を給付します。		給付	派遣先大学及び留学期間により異なる

※大学院研究支援奨学金は公募し、応募者の中から大学が選考します。海外派遣留学スカラシップ募集時期については、入学後にお知らせします。
※大学院研究支援奨学金は修士・博士課程前期の学生が対象です。

2. 東海大学後援会奨学金

本学には、学生の保護者で組織している後援会という組織があります。天災や火災等で家計が急変したときに後援会が応急的に生活費等を給付する奨学金制度です。

- ・給付金 一時金として5万円または10万円もしくは月額1～5万円（最長1年間）

3. 日本学生支援機構貸与奨学金（2025年度実績）

人物・学力基準を満たしており、経済的理由により修学困難な学生に対して、奨学金を貸与します。

- ・第一種奨学金（無利子貸与制度）

貸与月額 修士・博士課程前期：5、8.8万円から選択できます。
博士・博士課程後期：8、12.2万円から選択できます。

- ・第二種奨学金（有利子貸与制度）

貸与月額 5、8、10、13、15万円から選択できます。 ＊利子：在学中は無利子、卒業後は年3％を上限とする有利子

※第一種奨学金と第二種奨学金との併用貸与ができます。

- ・入学時特別増額貸与奨学金（有利子貸与制度）

第1セメスター入学者で条件を満たす者に対して希望により定額（10、20、30、40、50万円から選択）を増額して貸与します。

❖ 特に優れた業績による返還免除制度

日本学生支援機構の「第一種奨学金」の貸与を受けた学生で、在学中に特に優れた業績をあげた者に対して大学が推薦し、日本学生支援機構に認定された場合、貸与期間終了時に奨学金の全部または一部（半額）が免除されます。

本制度は進学予定者が申請を行い、進学前に内定を受けることもできます。

4. 地方公共団体・一般育英団体奨学金

地方公共団体（都道府県・市町村）や、企業・財団等でも独自の奨学金制度を設けています（本学をとおり取り扱っている団体約50団体）。

■ お問い合わせ先

奨学金制度については、東海大学奨学金担当にお問い合わせください。

電話 0463-63-4560（直通）

博士課程学生の研究活動とキャリアパス形成を支援

本学では、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）による支援を受けて「総合力で未来創造に挑み続ける博士人財育成プログラム」(Tokai-SPRING SACRA)を実施しています。日本の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な志ある博士課程・博士課程後期の学生を選抜し、インターンシップ・海外研鑽などのキャリア形成支援、東海大学のスケールメリットを活かした分野横断キャンパス派遣体験など独自のスキルアッププログラムを提供します。また、安定した環境下で研究活動を行えるよう、年間240万円の生活費相当額及び約42万円の研究費を最大3年間支給します。※年2回の公募を行う予定です。

詳しくは本学オフィシャルサイトをご確認ください。

<https://www.u-tokai.ac.jp/education-research/graduate/comprehensive-support/>

5 授業料後払い制度について

授業料後払い制度とは、修士課程及び博士前期課程進学者で一定の条件を満たした方が、利用申請し認められた場合、各課程修了後の所得に応じて在学中の授業料を後払いする仕組みです。後払いとなる授業料は、本人に代わり日本学生支援機構から東海大学に支払われます。日本学生支援機構第一種奨学金と同様に無利子であり、授業料相当額の「授業料支援金」による支援と、月2万円または4万円の貸与を受けられる「生活費奨学金」による支援の2本立てで構成されています。

〈対象条件〉

以下の条件をすべて満たす者

- ・本人の希望に基づき、在学を通じて申請を行った者
- ・日本学生支援機構の修士段階を対象とした月額5万円または8.8万円の第一種奨学金と同様の家計基準及び学業成績基準を満たす者
- ・過去に貸与を受けた奨学金の返還が延滞中である等、第一種奨学金の貸与を受けられない事由がない者

〈注意事項〉

- ・利用希望者は、まず本学に本制度の「申請書（大学所定の申請用紙）」を提出してください。その後、日本学生支援機構に対し、「授業料後払い制度」の申請をする必要があります。なお、申請をしても採用されなかった場合は、別途指定する期限までに猶予された授業料全額を支払う必要があります。
- ・本制度は貸与であり、大学院修了後に所得に応じて、日本学生支援機構に返還する必要があります。
- ・後払いできるのは授業料のみであり、上限額は【年776,000円】の予定です。
上限額を超える授業料、入学金、諸会費、その他大学から別途請求した費用については入学手続期間内に納入してください。
- ・本制度を利用する場合、第一種奨学金を利用することはできません。
- ・保証料の支払い（機関保証への加入）が必須であり、返還額は貸与額と保証料を合わせた金額となります。
- ・従来の第一種奨学金と同様に、「優れた業績による貸与奨学金返還免除制度」の適用を予定しています。

〈入学手続金の費目〉

適用前：【費目】入学金 + 諸会費 + 授業料



適用後：【費目】入学金 + 諸会費 + 授業料の差額※

※本学の授業料が支援額を上回る場合、差額を納入することが必要となります。

なお、入学する研究科によっては他の費目を請求することがあります。

申請方法等の詳細は本学オフィシャルサイトを確認し、期日までに申請をしてください。 <https://www.u-tokai.ac.jp/>

■ お問い合わせ先

授業料後払い制度については、東海大学奨学金担当にお問い合わせください。

電話 0463-63-4560（直通）

6 個人情報の活用について

本学で取得した個人情報の利用方法は、以下のとおりといたします。

- ・入学選抜、学生証交付等、出願から入学までの一連の業務とそれらの各種連絡通知及び統計集計（本学における教育改善、学術研究を目的とした利用を含む）。
- ・入学後の修学（履修登録、名簿作成、学業成績等）、学籍（学籍処理、証明書発行、学位記（卒業証書）発行等）、学生生活（奨学生選考、健康診断、各種登録申請、施設利用等）に関する業務とそれらの各種連絡通知及び統計集計（本学における教育改善、学術研究を目的とした利用を含む）。
- ・統計集計結果の公表は、個人が特定されないよう匿名化された情報に限ります。

※上記、一連の業務を外部に委託する場合は、委託業務運営が健全に行われていることを事前に確認し、機密保持の守秘義務を定めた契約を締結して適正に管理・監督いたします（統計処理にあたり、外部の個人情報を活用する、または本学が取得した個人情報を外部に委託し、統計集計を行うことを含む）。

7 安全保障輸出管理について

東海大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき「東海大学安全保障輸出管理規程」を定め、学生の受入に際し、この規程に則した安全保障輸出管理上の懸念の有無について、審査を実施しています。

規則事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、留意してください。

■ 安全保障輸出管理の「みなし輸出」に係る手続について（重要）

安全保障に関する機微技術流出の防止強化として「みなし輸出」の明確化がなされ、関係法令が改正されました（令和4年5月1日施行）。これに伴い、本学においては大学院合格者に対して、特定類型の確認を求めることとなりました。

詳細は合格発表の際、個別に連絡しますのでご対応ください。